

シックハウス対策の集大成がここに完成!!

シックハウス対策マニュアル

日本建築学会 編

化学物質による室内空気汚染の問題は、2003年に行われたシックハウス対策のための「建築基準法」改正などにより、減少傾向にあると考えられている。

同法で規制されたのは、「クロルピリホス」と「ホルムアルデヒド」の2物質であり、これらの物質に対しては大きな成果が得られた。

ところが、ホルムアルデヒドの代替物質として使用されるアセトアルデヒドや建材、施工剤から発生するトルエンなどによる空気汚染や健康影響の問題は、依然として残されており、室内空気汚染問題のすべてが解決したわけではない。また、「化学物質過敏症」が医学的に定義され、今後は治療法や防止法についても検討する必要がある。

本書は、室内化学物質汚染とその対策について、設計・施工の技術者、実務者や一般の居住者にも分かりやすく解説することを目的としたものである。

室内化学物質の概要や規制・基準の解説はもちろんのこと、汚染対策についての基本的考え方と具体的手法を示し、空気汚染の原因、空気質基準、測定法、関連法規、問題（裁判）事例についても触れる。とくに、材料の選定から設計、施工に至るまでの対策法を材料別、建物の用途別に示しており、これは他の関連図書にはない特徴である。

建築業に携わる技術者、実務者には同問題に関する資料として役立てて頂ければ幸いである。

15KV X20,000 1µm 880826

定価 4,180 円 (本体 3,800 円+税)

B5 判・260 頁 ISBN978-4-7655-2541-1



技報堂出版

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 1-2-5
TEL: 03-5217-0885 FAX: 03-5217-0886

<http://gihodobooks.jp/>

申し込み用紙は裏面にあります ➡

シックハウス対策マニュアル

目次

第1章 はじめに

第2章 室内化学物質汚染の概要

- 2.1 室内化学物質とシックハウス
- 2.2 室内化学物質濃度の実態(濃度実態, 発生源)
- 2.3 室内濃度指針値と健康影響
- 2.4 規制外の化学物質
- 2.5 今話題となっている化学物質
- 2.6 室内空気汚染物質の測定方法
- 2.7 建材の試験方法

第3章 関連法規と基準

- 3.1 国土交通省の動き
- 3.2 厚生労働省関連
- 3.3 文部科学省関連
- 3.4 日本建築学会の規準(アカデミックスタンダード)
- 3.5 業界と地方行政
- 3.6 化学品の分類および表示に関する世界調和システム(GHS)および改正労働安全衛生法 表示・文書交付制度

第4章 汚染対策(建材編)

- 4.1 塗料
- 4.2 接着剤
- 4.3 シーリング材
- 4.4 床材
- 4.5 壁装材
- 4.6 住設機器

第5章 換気による室内化学物質汚染対策

- 5.1 設計時の配慮
- 5.2 施工段階での配慮と対策
- 5.3 住宅における換気対策の実施例

第6章 汚染低減対策

- 6.1 汚染低減建材
- 6.2 製品
- 6.3 技術

第7章 用途別の対策

- 7.1 基本的な考え方
- 7.2 戸建および集合住宅
- 7.3 教育施設における室内化学物質汚染対策
- 7.4 医療・福祉施設における室内化学物質汚染対策
- 7.5 商業施設におけるシックハウス対策
- 7.6 美術館
- 7.7 外部工事

第8章 シックハウスに関する相談と問題事例

- 8.1 問題事例
- 8.2 CS, シックハウス関連訴訟の傾向

(キリトリ線)

■最寄りの書店にこの注文書をお持ち下さい。 ■直送をご希望の方、小社あてにFAX(03-5217-0886)するか、または郵送でお申し込み下さい。
■送料は無料です。請求書は別送いたします。

ご注文書	シックハウス対策マニュアル		注文部数	備考欄
	定価4,180円(本体3,800円+税)		部	
	お名前	(法人の場合は所属とご担当者名)		
	法人名			
ご送付先 〒				
お電話				技報堂出版